

お知らせ

※女性人材リスト登録者募集※

蓮田市では、市政や地域の発展に積極的に参加していただける女性を募集しています。応募していただいた方は、「蓮田市女性人材リスト」に登録させていただき、市の審議会や委員会等の委員等を選出するときの資料として活用させていただきます。

問合せ 総務課人権担当
☎768-3111 (内線296)

講師 ● 人間総合科学大学 教授 熊谷 修さん
日時 ● 平成19年1月28日(日) 午後1時30分から
場所 ● 蓮田市役所
託児あり
 (1歳半〜未就学児まで) 要予約
問合せ ● 総務課人権担当
 ☎76813111 (内線296)



男女共同参画社会づくり講演会を開催いたします。

講演会のご案内

ビデオテープ貸出し

個人・団体に貸出しています。

- ならんで一緒に歩きたい 男女共同参画社会づくりに向けて 16分
- 21世紀はみんなが主役 男女共同参画社会基本法のあらまし 23分
- 地域こそって子育てを！ 薬丸裕英が聞く樋口先生の育児支援ガイド 28分
- ドメスティック・バイオレンス 家庭内における女性と子どもへの影響 25分
- ドメスティック・バイオレンス どうして私を殴るのですか ～妻や恋人への暴力は犯罪です～ 25分
- 根絶！夫からの暴力'04 あなたは悩んでいませんか？ 30分
- 広がる未来！私が選ぶ チャレンジする女性たち 29分

問合せ ● 総務課人権担当 ☎768-3111 (内線296)

「ばすてる」を寄せください

「ばすてる」では、皆様のご意見を募集しています。今後載せてもらいたい内容、今回の内容に対するご意見ご感想などをお寄せください。また、男女共同参画全般に関するご意見もお待ちしております。

問合せ・あて先
〒349-0193 (住所不要)
蓮田市役所総務部 総務課人権担当
☎76813111 (内線296)

編集員紹介

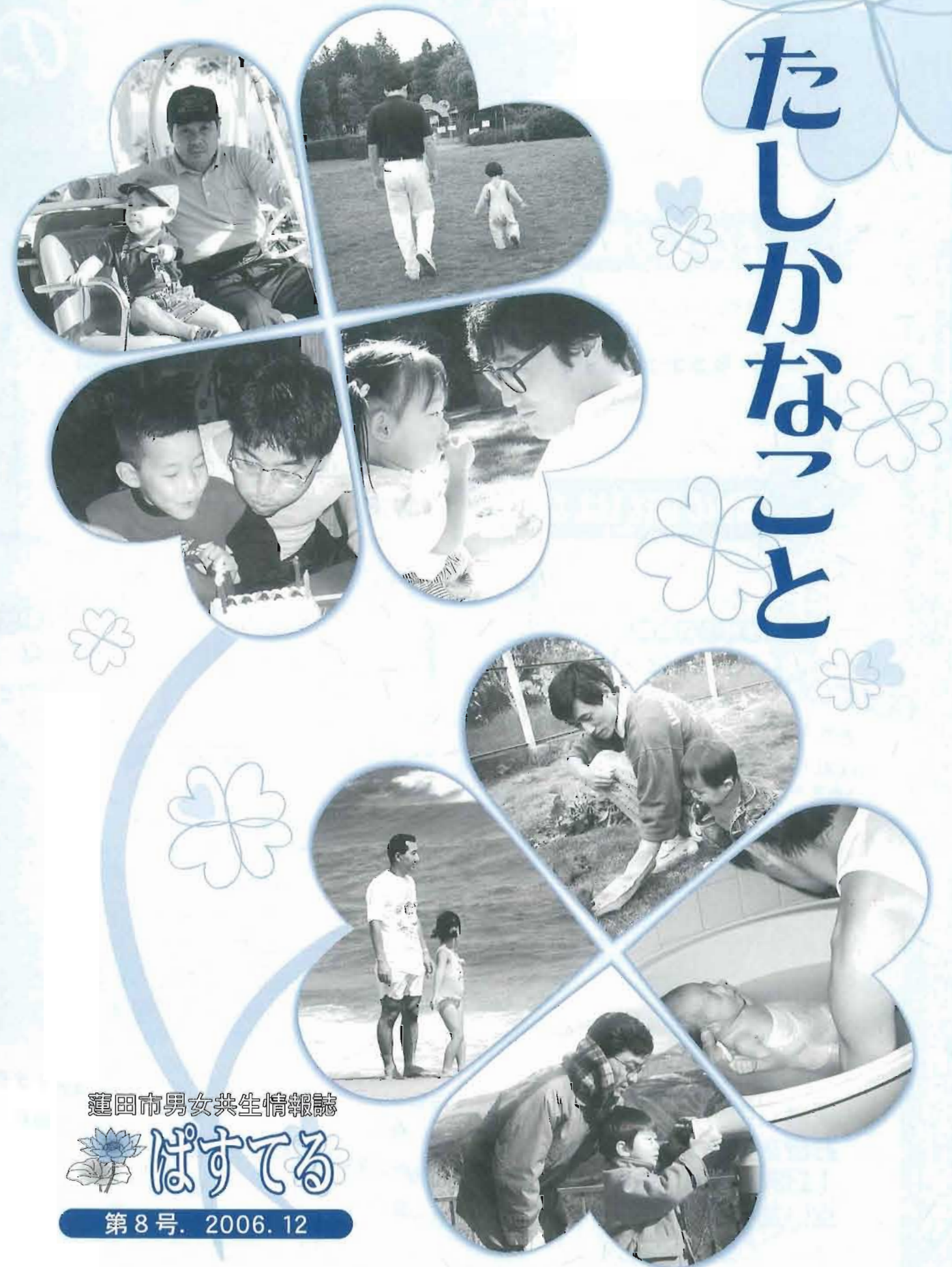


「3人寄れば文殊の知恵」ならぬ8人が知恵を絞った結果、普段クローズアップされにくい父親の子育てや男の更年期について知る事ができ、少子化の今、改めて子育てとは男女共生！協力して行く大切なものと再認識しました。沢山の情報を限られた誌面に凝縮するのは、産みの苦しみに似て、子育ての原点に帰ったようでした。まだまだ子育てを手を抜けません。皆様は如何ですか？

植村 千彩・遠藤 妙子
 佐藤智枝子・鶴見 勝代
 早野 裕子・水野 勝美
 山口 真紀・藤原千枝子
 (50音順)

「ばすてる」とは？

子どものころから女はピンク、男はブルーと従来の固定観念にとらわれてしまっていることが多いようです。男女が性別にこだわらず自由に好きな色が選べ、柔軟な発想ができることを理想としていきたいと願い、やわらかい中間色という意の「ばすてる」としました。



たしかかなこと

蓮田市男女共生情報誌
ばすてる

第8号 2006.12

子育ての理想と現実

—20代～50代の子育て経験のある男女に聞いてみました—

子育て感動話
その5
自分のお金で
プレゼントを
くれた!

子育て感動話
その6
無事に成長して
結婚した!

子どもの数 …理想と現実とは?

理想の人数よりも現実の人数の方が少なかった

|1番多かった回答| 理想の人数 **3人**
現実の人数 **2人**



数の違いはなぜ? …障害となったのは?

●経済的なこと ●仕事のこと

子育て感動話
その1
ずいばい
できた!

子育て感動話
その2
笑った!



やっぱりかがるよね。
子どもが増えれば、
もう1部屋欲しいし…。

子育て感動話
その4
子どもたちだけで
カレーを作っ
てくれた!

子育て感動話
その3
「パパ」っ
て言った!

子育て中の
お母さん、お父さん、
1日ぽっかり時間が
空いたら何したい?

- 街をぶらぶらする
- ゆっくり寝る
- 遠くの祖母に会いに行く
- 読書ぞんまい

- 思いっきり掃除をする
- ミュージカルを観る
- 山に行きたい
- 音楽鑑賞

注目しました



仕事が障害になるときって?



子どもの病気 …… 回答は、子どもが病気やケガと分かったそのとき、「すぐ医者
に連れて行く」という答えが大多数でした。しかし、実際には、
夜間・休日の受診者数は増加しているそうです。

子どもが病気や
ケガの時、医者
に連れて行くの
はどの時点です
か?

これは、子どもの具合が悪くても平日の昼間は、仕事の都合な
どで医者連れて行けず、夜になって病気が悪化し、あわてて受
診したり、仕事が終わった後や休日に受診せざるを得ないからで
はないでしょうか。

また、夫が帰ってこないし車がないなどの理由で、夜間受診に
なることもあるようです。

子どもの行事 …… 回答は、「子どもの学校等の行事には、その都度参加したいし、
そのために仕事を休むのは当然である」という答えが大多数でし
た。しかし、現実には、仕事の調整がつかなければ休みは取りにく
く、後でビデオを見たり話を聞いたりして参加していることも多
いようです。また、行事に優先順位をつけ、休みを調整する努力
をしています。

まとめ の一言

誰もが子育てに深くかかわりたいと思っていて、子育てのための社会的な
環境も整いつつあるけれど、実際には、職場の理解が得られない…「え～そ
んな理由で休むの?」と言われる…など問題点が多いことが分かった!

- 買い物に行く
- レストランで食事
- ぶらり列車一人旅



あなただったらど〜れ?





どんな子育てをしてきましたか？

- Aさん** 長男 中3、二男 中1
夫婦対等で行っています。小さいころから子どもにチャンスを与えようと思い、私と一緒に空手やサッカーも体験させました。
- Bさん** 長男 大1、長女 高3、二男 高1
わが家は、3つ子状態で育ててきました。子どもと遊ぶことが子育てだと思ってきたので、0歳から小学生までは山へキャンプに連れ出していました。
- Cさん** 長男 中3、二男 小4
私は体を動かすことが好きなので、家族全員でスポーツを楽しんでいます。子育ては自分の親の見よう見まねでやってきました。
- Dさん** 長女 高3、長男 中3
妻も働いていますので、子ども2人の学童や保育園の送迎を9年間やってきました。また、学校の保護者会にも極力参加するようにしてきました。
- Eさん** 長女 小5、長男 小2
私は自営業なので、子どもとの接触は多いです。男の子のトイレトレーニングのときに、教えることができるのは自分だけだと気づき、改めて父親の子育て参加の必要性を感じました。
- Fさん** 長女 大3、長男 大1、二男 中2
正直、子育てについて深く考えたことはなかったです。休日など時間のあるときに野球やサッカーをしたり、キャンプに連れて行ったりしました。

現在の子どもとのかかわり方は？

- Aさん** 中学生になると部活動が忙しくなり、親がかかわれる場面が少なくなりました。親のかかわりをうるさく思う年ごろということもあり、年齢に合ったかかわり方を考えています。
- Bさん** 部活等が忙しくなる中学生ころになると、親の方も仕事が忙しくなってくると思います。ちょうどバランスが取れているような気がします。
- Dさん** 親も子もそうですが、「家族全員で出かけよう」と言うことが少なくなりました。どうしたらもっと家族の交流が図れるか模索中です。

子どもをしがるとき、気を付けていることはありますか？

- Eさん** 自分のその時その時の感情で対応しないようにしています。子どもなりの考え方を確認してからしがるようにしています。
- Cさん** 本人の意見を聞き、それは間違いだとわかるよう年齢に応じた説明をするようにしています。また、親が不快と思うことは子どもにも伝えるべきだと思います。
- Fさん** 妻がしがるときは、一緒にしからないようにしています。また、しがるときはその理由を明確にすることなどを心がけています。

今後の子育ては…？

- Aさん** 子どもには夢を持って成長してもらいたい。
- Bさん** 子どもたちは、それぞれが早いうちから自分の進む方向を見つけたいと思っています。進路の相談には乗りたいと思っていますが、一緒にいる時間が少ないので、話をする時間がほしいです。
- Cさん** 子どもが進みたい道を重視します。そして、やっぱり親の後ろ姿が大事なと思うので、自分がお手本の姿勢でやっていきたいです。
- Dさん** 相談には乗っていきませんが、決断は自分の責任で、思い通りに進んでほしいです。子どもとの距離感を見きわめることが大事だと思います。でも最後は頼りにされる存在でいたいですね。
- Eさん** 自営業の家庭で育てているので、親子がいつも一緒にいられたことが普通だと思ってほしくないです。特に娘には、「うちと違う！」と出戻ってこられたら困ります(笑)
- Fさん** これからも子どもの自主性をできるだけ尊重していきたいです。

こんなことも聞かせてくれました

- ★子どもの情報が**母親を通してしか**入らなくなっています…。
- ★大きくなるとともに見守ることが多くなりました。**仕方ないか…。**
- ★たとえ子どもをたいてしまっても**親の愛情**とじてほしい。
- ★一生懸命働いて家族を守ってることをいつか**わかってもらいたい！**
- ★自分が1段ステージを上げれば**子どもも上がる**のだと思います。
- ★子どもが向かってきたときには**真剣に受けて**たちます。
- ★妻を「おまえ」と呼ぶのは見下すようで**変だ**と思うんです。だから**名前**で呼んでいます。
- ★教えるべきことは父親と母親で**違うもの**があります。**子育てには夫婦のコミュニケーションが必要**だと思います。



●何歳くらいから？

40～50歳代ごろから症状があらわれることが多いそうです。ただし、すべての人に症状がでる訳ではありません。

●どんな症状？

食欲がない 体がだるい 頭痛
めまい のぼせ 元気がない(うつ)
不眠 イライラ 不安 性機能障害
など



●原因は？

更年期障害は、男性ホルモン分泌の低下やストレスが原因といわれており、いわゆる老化の初期段階で症状が表れることが多いようです。

一般的に40～50歳代の方は、仕事の責任も重くなり、家などのローン、子どもの教育などと、社会でも家庭でも大きなストレスを受けていると思います。このようなストレスが、ホルモンの分泌を低下するひとつの原因になります。

●病院は何科？

さまざまな症状に悩まされ、病院も何科に行けばよいのが迷うところですが、まずは「泌尿器科」で受診しましょう。

更年期を明るく乗りきるには

夫婦で見ると、年代的に夫が更年期障害を迎えるころには、妻も同じように更年期障害を抱えている可能性が高いと思います。そのため、お互いを理解し合い、助け合うことが更年期を乗り越えるうえで大切なことかもしれません。



はすだ男女共生プラン2015

男女平等・男女共同参画に関する新しいプラン(計画)ができました

蓮田市では、平成18年度から平成27年度までの10年間を計画期間として、「はすだ男女共生プラン2015」を策定しました。

この計画は、女性と男性が社会の対等な構成員として、共に生き、共に自立し、支え合い、共に責任を担う「男女共同参画*社会」を実現するための様々な施策を総合的・効果的に進めていく指針となります。

目標とする社会像

基本理念

1 人権が尊重され、男女差別のない社会

本市は、女性も男性もすべての人が個人としてその人権を尊重され、お互いを認め合う、性による差別のない豊かな社会をめざします。

「目標とする社会像」を実現するための、本計画の基本理念を次のとおりとします。

ひとりひとりが輝くまち
～わたしらしく あなたらしく～

2 地域・職場・家庭に男女が共に参画し、活躍できる社会

本市は、意識啓発や環境づくりに努め、すべての人が共に参画し、そして活躍できるような社会をめざします。

詳しくは、市役所1階「情報公開コーナー」および市立図書館、または、蓮田市ホームページ (<http://www.city.hasuda.saitama.jp/>) でご覧ください。

3 男女が共に個人として自立し、助け合い、充実した人生を送れる社会

本市は、女性と男性が共に自立し、仕事・家庭・地域の調和を図りながら助け合い、自分らしい豊かな人生を送ることのできる社会をめざし、そのような風土や文化を創造していくよう努めます。

※「参加」と「参画」
「参加」という表現は「仲間に加わる」ことを言います。「参画」は、単に仲間に加わるだけでなく、一歩進んで積極的・主体的に参加する、という意味でとらえています。



困ったときは...

蓮田市役所 子育て支援課	子育ての総合窓口、DV*相談	☎048-768-3111
はすだファミリー・サポート・センター	子育てサポート(登録制)	☎048-765-1411
With You さいたま	女性のチャレンジ全般	☎048-601-3111
(財)21世紀職業財団 埼玉事務所	仕事と育児の両立のための情報	☎048-834-2020
彩の国就職支援プラザ	就職相談、就職支援セミナー	☎048-814-2750
婦人相談センター DV*相談室	DV*相談	☎048-600-6060
岩槻警察署 生活安全課	DV*相談	☎048-757-0110

※DV…ドメスティック・バイオレンス。夫や恋人など親密な関係にある(あった)男性が女性に振るう暴力のことであり、犯罪となる許されない行為です。